

受付番号
年 月 日

グリース阻集器認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申請者	住所 (本社)	
	名称	
	代表者	印 TEL
	住所 (担当者)	
	氏名	印 TEL

グリース阻集器認定委員会規程第7条第1項に基づく認定を受けたいので、グリース阻集器認定委員会認定規則第2条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します。

申請内容	型式・品番	呼称寸法 (L×W×H) (mm)	材質	板厚 (mm)	水深寸法 (mm)	実容量 (L)	申請流入水量 (L)	流入口		トラップ (流出口)		バスケット容量 (L)
								形態	呼び径	形態	呼び径	
据付方法	1床吊り(支持金具支持)、2床吊り(つば支持)、3地中埋設、4床置、5増打コンクリート埋設 6その他(具体的に備考欄に記入する)											
備考												

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--	--

試験依頼書

一般財団法人 日本建築総合試験所 殿

(一財)日本建築総合試験所「試験等申込要領」の内容を了承のうえ、試験を申込みます

試験番号	—	—
受付	年	月 日
報告	年	月 日

※太線の中だけ記入下さい。

依頼者	会社名	フリガナ		社 印			
	住所	フリガナ (〒 —)					
	担当者	部課名	フリガナ				
		氏名	E-Mail				
	Tel : — —	Fax : — —	業務課CD記入欄				
請求書送付先 (どちらかに印)		<input type="checkbox"/> 上記依頼者と同じ	<input type="checkbox"/> 裏面(次頁)請求書送付先	報告書送付先 (いずれかに印)	<input type="checkbox"/> 送付 上記依頼者と同じ	<input type="checkbox"/> 送付 裏面(次頁)報告書送付先	<input type="checkbox"/> 来所
試験依頼の名称							
試験依頼の目的							
報告書宛名							
材料品名及び商品名							
試験項目 (試験方法)		試験体数 (形状寸法等)		試験室記入欄		業務課記入欄	
						↑ ※試験単価・名称・件数を記入	
試験体持込日	年 月 日	試験体引取り日	年 月 日				
試験希望日	年 月 日	～	年 月 日				
その他当所への連絡事項 (試験内容等の打合せ担当者が上記依頼者と異なる場合、請求・お支払に関する事項等ご記入下さい。)							

※試験依頼書は、契約書及び請書に代わるものです。試験等申込要領は、契約の一部を成すものです。

(一財)日本建築総合試験所 記入欄

試験開始予定日: 年 月 日	試験終了予定日: 年 月 日	報告書発行予定日: 年 月 日	受付手続きが完了しましたので、試験依頼書控(ビ-)を提出致します。	
業務課長	主 査	業務担当者		
		上級技術管理者	技術管理者	打合担当者

試験料金		報告書発行日	正
請求額	請求日: 請求書No.:		副
入金額	入金日: 現金: 振込	郵送: 来所: ()	

※以下については、請求書送付先・報告書送付先が前頁（表面）の依頼者と異なる場合のみ記入して下さい。

請求書送付先	会社名	フリガナ			
	担当者	部課名	フリガナ		
		住所 (〒 -)	氏名		
	Tel: - -	Fax: - -	業務課の記入欄		
請求書宛名 (上記と異なる場合のみ記入)					

報告書送付先	会社名	フリガナ			
	担当者	部課名	フリガナ		
		住所 (〒 -)	氏名		
	Tel: - -	Fax: - -	業務課の記入欄		

※ 表面に記載された依頼者以外の共同依頼者については、以下に記入・社印押印して下さい。4社以上の共同依頼の場合、共通の依頼書で提出することが困難な場合は、別に依頼書を記入・社印押印して提出して下さい。

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	(〒 -)		
	担当者	部課名	Tel: - -	
		フリガナ 氏名		
Fax: - -	E-Mail @			

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	(〒 -)		
	担当者	部課名	Tel: - -	
		フリガナ 氏名		
Fax: - -	E-Mail @			

共同依頼者	会社名	フリガナ		社 印
	住所	(〒 -)		
	担当者	部課名	Tel: - -	
		フリガナ 氏名		
Fax: - -	E-Mail @			

受付番号
年 月 日

大形グリース阻集器認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申 請 者	住 所 (本 社)	
	名 称	
	代 表 者	印 TEL
	住 所 (担当)	
	氏 名	印 TEL

グリース阻集器認定委員会規程第7条第2項に基づく認定を受けたいので、グリース阻集器認定委員会認定規則第3条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します。

申 請 内 容	形式・品番	呼称寸法 (L×W×H)mm	実容量 (L)	日 本 阻 集 器 工 業 会 認 定 機 種 形 式 ・ 品 番
	据付方法	1床吊り(支持金具支持)、 2地中埋設		
備 考				

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--	--

受付番号
年 月 日

グリース阻集器同一機種認定申請書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会

委員長 殿

申請者	住所（本社）	
	名称	
	代表者	印 TEL
	住所（担当者）	
	氏名	印 TEL

グリース阻集器認定委員会規程第7条第3項に基づく認定を受けたいので、グリース阻集器認定委員会認定規則第4条に基づく申請図書を添付して下記の通り申請します

申請内容			申請機種	認定を受けた機種
	形式・品番			
	呼称寸法(L×W×H)mm			
	材質			
	板厚(mm)			
	水深寸法(mm)			
	実容量(L)			
	申請流入水量(L)			
	流入口	形態		
		呼び径		
	トラップ (流出口)	形態		
		呼び径		
	バスケット容量(L)			
	据付方法			
	申請概要	イ、流入口の形態変更 ロ、トラップの形態変更 ハ、本体板厚の変更		ニ、形式・品番の変更 ホ、イ～ニ以外の変更
申請概要ホの場合の イ～ニ以外の変更の内容				

認定を受けた機種の認定番号	
---------------	--

(注) 申請書は1機種1枚とし2部提出する。

--	--	--	--	--

試験番号：IVB-00-0000

受付日： 年 月 日

報告日： 年 月 日

グリース阻集器の性能試験 成績書

大阪府吹田市藤白台五丁目8番1号

一般財団法人 日本建築総合試験所

試験研究センター

センター長

工学博士 河野 昭彦

報告書発行責任者

環境試験室長

博士（工学） 田中 学

依頼者	会社名																						
	所在地																						
試験	製造者	会社名																					
		所在地																					
	形式・品番																						
	呼称寸法	L	mm×W	mm×H	mm																		
	水深	mm																					
	製造年月日																						
験	流入口	形態		呼び径																			
	流出口	形態		呼び径																			
	実容量	ℓ																					
	申請流入水量	ℓ																					
体	材料構成	本体： バスケット： 隔板： トラップ：																					
	備考	試験体の外観を写真1に、その詳細を別図1～3に示す。																					
試験方法		SHASE-S 217-2016「グリース阻集器」による。 板厚寸法検査、剛性検査および上昇水位確認検査の追加検査は、「グリース阻集器認定委員会規則」による。 試験装置の概要を図1に示す。																					
試験年月日																							
構造検査結果	形状・寸法検査	形状が図面と同一であり、阻集器各部の寸法を実測した結果、SHASE-S 217に示す許容差に適合した。																					
	実容量検査	実容量を測定した結果、SHASE-S 217に示す許容差に適合した。 (a)申請量： ℓ (b)実測値： ℓ																					
	漏水検査	漏水検査の結果、いずれの部位にも漏水は認められなかった。																					
	機能性検査	阻集器各部を検査した結果、機能的に問題はなかった。																					
	サイホン現象の確認検査	検査した結果、サイホン現象は発生しなかった。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>流入回数</td> <td>1回目</td> <td>2回目</td> <td>3回目</td> <td>4回目</td> <td>5回目</td> </tr> <tr> <td>サイホンの有無</td> <td>有・無</td> <td>有・無</td> <td>有・無</td> <td>有・無</td> <td>有・無</td> </tr> <tr> <td>水位変化量</td> <td>±0mm</td> <td>±0mm</td> <td>±0mm</td> <td>±0mm</td> <td>±0mm</td> </tr> </table>				流入回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	サイホンの有無	有・ 無	水位変化量	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm				
	流入回数	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目																	
サイホンの有無	有・ 無	有・ 無	有・ 無	有・ 無	有・ 無																		
水位変化量	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm	±0mm																		
たい積残さ流出確認検査	検査した結果、30回の累積阻集効率は %であり、SHASE-S 217に示す規定値(98%以上)に適合した。																						
追加検査	検査した結果、グリース阻集器認定委員会規則に適合した。結果の詳細を別表1に示す。																						

性能試験結果	阻集効率	各回	%以上	(SHASE-S 217による判定値 90%以上)
		累積	%以上	(SHASE-S 217による判定値 95%以上)
流入回数と阻集効率の関係				
SHASE-S 217による判定		(適) ・ 否		
備考	・ 性能試験結果の詳細を別表 2 に示す。			
実施場所	一般財団法人 日本建築総合試験所 環境試験棟 (所在地: 大阪府吹田市藤白台五丁目 8 番 1 号)			
試験担当者	試験研究センター 環境部 環境試験室 試験責任者: 、試験担当者:			

写真1 試験体の外観

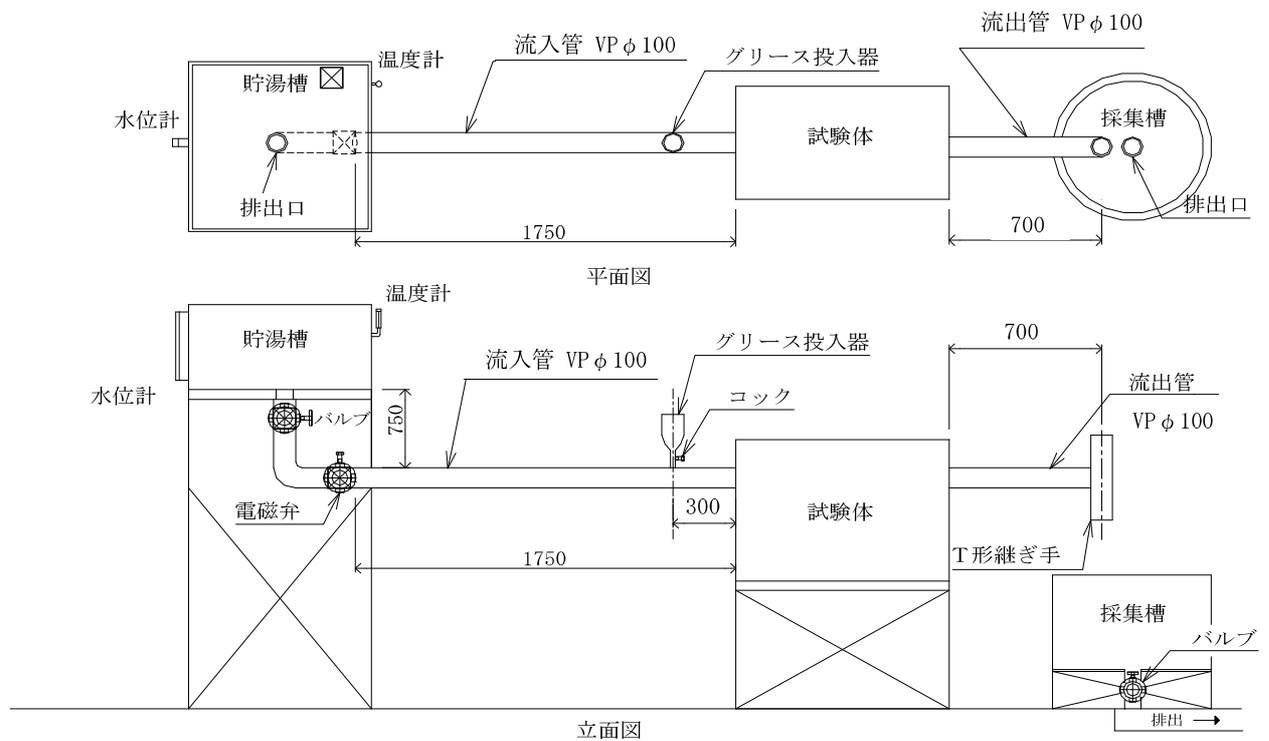


図1 試験装置概要図(寸法単位:mm)

別表1 追加検査結果詳細

検査項目	検査結果		規定値	判定
板厚寸法検査 (GFRP製の場合)	申請板厚		測定最小値が、 申請板厚－公差以上	適 ・ 否
	測定値			
	平均値			
	最小値			
剛性検査 (GFRP製の場合)	A面変位量		最大たわみ率 1.5%以下	適 ・ 否
	B面変位量			
	長さ寸法			
	最大たわみ率			
上昇水位確認検査	標準水位面より+ mm		流入口下端の 高さ以下 (\leq mm)	適 ・ 否

別表2(2) 性能試験結果詳細

流入回数 N	投入グリースの質量 [g]		流入水量 [ℓ]		流入流量 [ℓ/min] Q _w	阻集器から流出したグリースの質量 [g]		阻集器内に阻集されたグリースの質量 [g]		阻集効率 [%]	
	各回	累積	各回	累積		5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積	5回分(各回)	累積
	G _{t1}	G _{t2}	V _{w1}	V _{w2}		G _{e1}	G _{e2}	G _{i1}	G _{i2}	E ₁	E ₂
36											
37											
38											
39											
40											
41											
42											
43											
44											
45											
46											
47											
48											
49											
50											
51											
52											
53											
54											
55											
56											
57											
58											
59											
60											
61											
62											
63											
64											
65											
66											
67											
68											
69											
70											
備考	阻集器から流出したグリースの採集は、流入回数5回分ごとにまとめて行った。										

第	号
年	月 日

グリース阻集器審査結果書

殿

日本阻集器工業会
グリース阻集器認定委員会
委員長

グリース阻集器認定委員会規程第9条に基づく認定の可否の結果は、下記の通りである。

申請受付年月日	年 月 日	受付番号			
申請機種	形式・品番	呼称寸法 (L × W × H) mm	実容量 (L)	申請流入水量 (L)	備考

構造審査	構造の審査結果	可 ・ 否
	検査所見 不合格特記事項	

性能試験	性能試験実施年月日	年 月 日 ~	年 月 日		
	性能試験結果	各回阻集効率 (%)	累積阻集効率 (%)	備考	
	審査結果	可 ・ 否			
	検査所見 不合格特記事項				

性能の表示	許容流入流量 (L /min)	標準阻集グリースの質量 (kg)

SHASE-S217-2016に基づく 認定番号	
-----------------------------	--

第	号
年	月 日

大形グリース阻集器審査結果書

殿

日本阻集器工業会
グリース阻集器認定委員会
委員長

グリース阻集器認定委員会規程第9条に基づく認定の可否の結果は、下記の通りである。

申請受付年月日	年 月 日	受付番号		
申請 機 種	形式・品番	呼称寸法 (L×W×H)mm	実容量 (L)	日本阻集器工業会 認定機種形式・品番

審査結果	可 ・ 否
検査所見 不合格特記事項	

性能の表示	許容流入流量 (L /min)	標準阻集グリースの質量 (kg)

SHASE-S217-2016に基づく 認定番号	
-----------------------------	--

第 号

グリース阻集器認定書

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会制定の「グリース阻集器認定委員会規定」に基づき、空気調和・衛生工学会規格SHASE-S217-2016（グリース阻集器）による構造の審査及び性能試験を行った結果、貴社当該製品は同規格に適合していることを認定する。尚、認定にあたっては、認定委員会規程第2条第2項を適用した。

年 月 日

日本阻集器工業会グリース阻集器認定委員会
委員長

記

1 認定番号

2 申請者住所氏名

3 形式・品番

4 性能の表示 許容流入流量 (L/min)
標準阻集グリースの質量 (kg)

5 試験機関

6 その他 構造及びその他は、裏面による。

グリース阻集器認定証票



注) シール材質は、厚さ50 μ mの印刷用粘着フィルムとする。
 シール地の色は、アイ色 (Dic17 版 184、またはその近似色) とする。

第	号
年	月 日

グリース阻集器同一機種審査結果書

殿

日本阻集器工業会
グリース阻集器認定委員会
委員長

グリース阻集器認定委員会同一機種認定要領第5条に基づく同一機種認定の可否の結果は、下記の通りである。

		申請機種	認定を受けた機種	
申請内容	形式・品番			
	呼称寸法(L×W×H)mm			
	材質			
	板厚(mm)			
	水深寸法(mm)			
	実容量(L)			
	申請流入水量(L)			
	流入口	形態		
		呼び径		
	トラップ(流出口)	形態		
		呼び径		
		バスケット容量(L)		
		据付方法		
		申請概要	イ、流入口の形態変更 ロ、トラップの形態変更 ハ、本体板厚の変更	ニ、形式・品番の変更 ホ、イ～ニ以外の変更
	申請概要ホの場合のイ～ニ以外の変更の内容			
認定を受けた機種の認定番号				
結果		可 ・ 否		
検査所見 不合格特記事項				